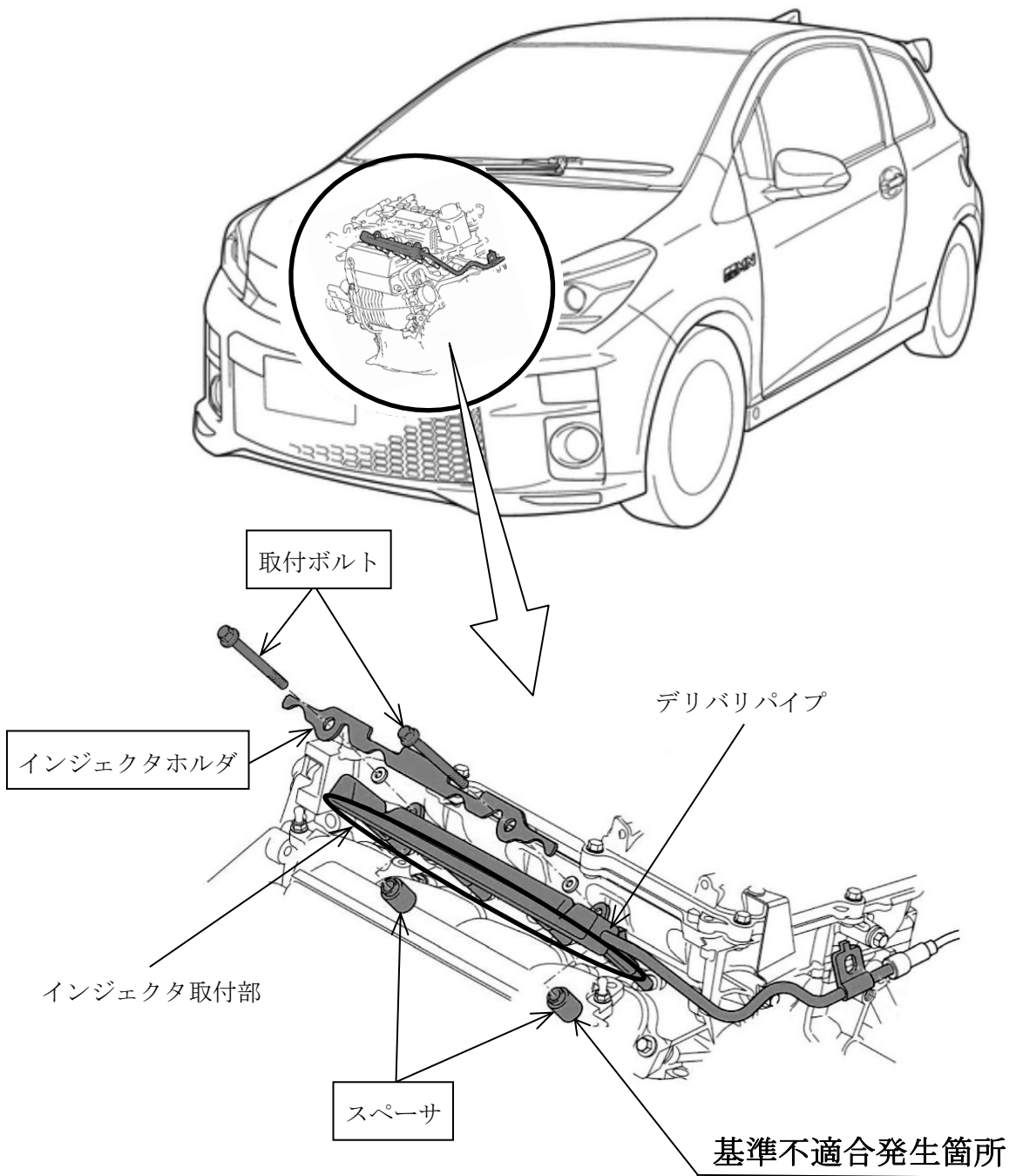


改善箇所説明図



注： は交換部品を示す。

スーパーチャージャ搭載車両において、燃料配管（デリバリパイプ）を取付ける樹脂製スペーサの材質が不適切なため、熱等によりスペーサが変形して取付ボルトが緩み、エンジン振動等により当該ボルトが折損することがある。そのため、インジェクタ取付部がシール不良となり燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、スペーサおよび取付ボルトを対策品に、インジェクタホルダを新品に交換する。

識別：改善済車両には車台番号打刻の左上部に黄色ペイントを塗布する。